

かわ あんぜん り よう

川の安全利用ガイドブック

川の遊びは楽しく安全に

かわ あそ たの あんぜん



祇川(ほたるの里公園)
京都郡みやこ町犀川横瀬

福岡県 県土整備部 河川管理課
福岡県河川協会

より楽しくより安全に

川は公共の利益や他人の活動を妨げない限り自由に利用でき、多くの方がさまざまな利用をしている貴重な自然の一部です。ルールやマナーを守り、自然環境へ十分配慮することが大切です。

川は動物や植物の宝庫

川や水辺には、さまざまな魚がおり、川底にはたくさんの水生昆虫や水生生物も見られます。

川原や川岸には、草花や樹木が生い茂り生き物の生活の場所となっています。

また、私たちの生活にも川の水を水道水としたり、農業などで、川の恩恵を受けています。



川での自然環境への配慮

川や水辺のゴミは、川の水をよごし、生き物等への自然環境に大きな影響を与えます。川で遊んだら、ゴミは必ず持ち帰ること。

川で遊ぶ時のマナー & 注意事項

河川を使用する場合

河川は、自由に使用することができますが、イベント等については届け出が必要な場合がありますので、その河川を管理している県土整備事務所等へお尋ね下さい。

かわ い き しょうじょう ほう かく にん
川に行くときは気象情報を確認



てん き よ ほう き しょうじょう ほう
 天気予報、気象情報は、テレビやラジオ、
 しん ぶん ほか けい たい
 新聞の他、インターネットや携帯サイトで
 かく にん
 確認できます。

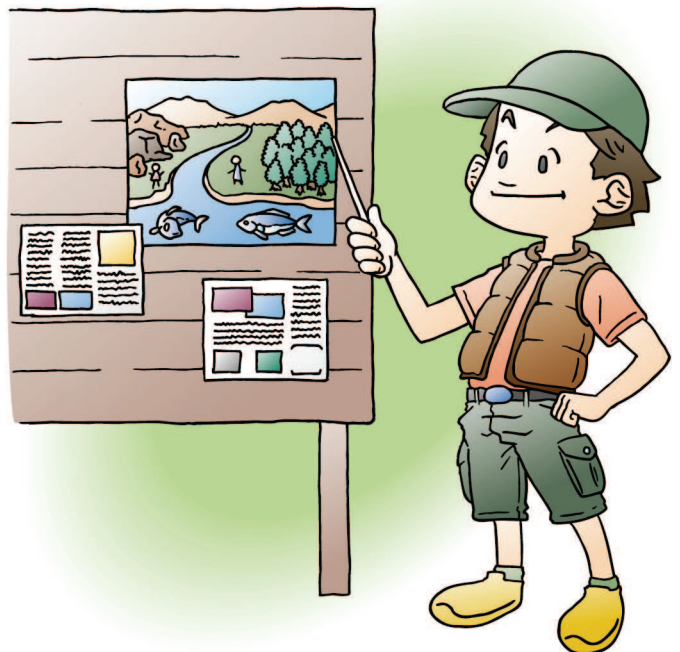
とつ ぜん らい いう し ぜん よ そく
 突然の雷雨など、事前に予測できない
 てん き へん か
 天気の変化もあります。かつ どう ちゅう てん き
 活動中も、天気
 じょう ほう に ゆう し ゅ
 の情報をできるだけ入手しましょう。あく
 てん ころ よ そく ちゅう し へん ころ お こ な
 天候が予測できたら中止、変更を行いま
 しょう。



ふく お かけん お お あ め など さい き うりょう か せん す い じょう ほう
 福岡県では、大雨等の際、気になる「雨量」「河川水位」「ダム」の情報をイン
 ーネットによりリアルタイムで提供しています。また各地域ごとの天気
 じょう ほう ふく ぼう さい じょう ほう てい き じょう くら び よ う し さん じょう
 情報を含む、防災情報を提供しています。*裏表紙を参照してください。

さん か しゃ し
参加者を知ろう

いっしょ かつ どう ひと かわ い ひと だれ
 一緒に活動する人、川へ行く人が、誰
 かく にん
 かを確認しておきましょう。また、みん
 かわ じょう き よう かく にん
 なで川の状況について、確認しましょう。



き けん
危険をさける

かわら など には、もう どく も
 河原などでは、猛毒を持つまむしやスズメバチがいます。スズメバ
 ち は クヌギ など じゆ えき で いて、くろい もの へ こう げき せい しつ も
 ちはクヌギなど樹液の出ているところにおいて、黒いものへ攻撃する性質を持っ
 ています。その他ブヨやアブなどがおり、ちゅう い ひつ よう
 注意が必要です。

きゅう そう すい そな
急な増水に備えて

川では今いる場所で雨が降っていない
 なくても、上流で降る雨や、ダムほりゅうの放流で
 水かさきゅうが急ふに増えることがあります。
 上流そらの空あまくもに雨雲みが見えたり、雷かみなりが鳴っ
 たりした時ときや普段流れてこないペット
 ボトルりゅうぼくや流木お、落ち葉はなどが流れてきて
 たり、水みずが冷たく感じたり、水位すいが急きゅうに
 低ひくくなったら、堤防ていぼうの上うえ等などへ避難ひなんしま
 しょう。また、川原かわらの草くさが生えていない
 ところは、増水時そうすいじに水みずが流ながれていると
 ころですので、注意ちゅういしましょう。



かわ とき こわ ば しょ
川は時として怖い場所になることもあります。

川はとても楽しく、面白いところですが、上流じょうりゅうや近くちかで雨あめが降ふったりすると、川
 の水みずが急きゅうに増ふえて流ながされてしまうなど、時ときとして怖い場所こわになることもあります。



ひょうご けん と が がわ しゅうへん ぶ おおあめ かわ みず きゅう ぶ
 兵庫県都賀川では、周辺に降った大雨で川の水が急に増え、
 子どもが3人、おとな2人が流されて死亡しました。

かわ い とき ちゅう い 川へ行く時の注意

1 かわ い まえ 川に行く前に

- 177などで天気予報を確認しましょう
- 服装や履物をチェックしましょう
- 持ち物をチェックしましょう
- だれとどこにいっしょに行くか、家の人に必ず伝えましょう
- おとなといっしょにいきましょう。
- 病気をしていませんか、ケガしていませんか

2 かわ つ 川に着いたら

- 危険な場所を確認してお互い注意しましょう
- 流れの激しい所や深そうな所なども注意しましょう
- 雨のあとなど、増水しているときには川に入らないようにしましょう
- 看板や逃げ道を確認しましょう

3 こんなときはすぐに川から出ましょう

- 空が急に暗くなったり、雷が鳴ったらすぐに川から逃げましょう
- 雨が降りだしたら橋の下で雨宿りせず川からあがりましょう
- 自分で判断し、自分の身は自分で守りましょう
- 危険を感じたら、周りにも声をかけましょう



川で安全に遊ぶために

川の注意点



① 上流の雨

今いる場所が晴れていても、上流に降った雨で一気に入水することがあります。注意しましょう。

② ダム

上流にダムのある川では、ダムの放水ほうすいに注意して下さい。事前に放水情報を確認し、川にいる時は放水予告のサイレンに注意しましょう。

③ 水際の草

草で河岸が見えず、川に落ちたり、すべってころぶなどのキケンがあります。

④ 流れの速い瀬

川の流れの中で立とうとしたりすると、岩のすきまに足をはさまれることがあります。特に急流では身動きのとれないこともありますので注意して下さい。

⑤ うき石

大きい石でも、うっかりと足をのせるとバランスをくずし川へおちることもあるので注意しましょう。

⑥ 流れが大きな岩やかべにぶつかる場所

水面下の岩がえぐれているところは、下にひきこむ流れがあるので注意して下さい。うずの中には、流されてきた木の枝・ゴミ・つり針などもありキケンな場所です。

⑦ 河原

植物のない河原は、雨などで川の水が増えると水にしずむことがあるので、注意して下さい。

⑧ 中洲

川の水が増えると水にしずむ場合があります。注意して下さい。

⑨ おだやかな流れ

一見ゆるやかな流れも、水の中は速い流れの場合があります。川の事故の約90%はこのおだやかな流れで発生しています。

10 橋脚などの人工構造物

人工的な構造物のまわりでは複雑な流れが発生していることが多いので注意して下さい。

11 岩

大きな岩の近くでは、色々な流れがあり、キケンな場合もあります。特に岩の上流側は注意して下さい。

12 つり針・糸

どんな場所にも落ちていることがあります。ささってしまうとカエシがあり簡単にはぬけずまた、糸が体からみつくこともあります。

13 川の合流点

2つの流れが合わさり複雑な流れになっており、注意が必要です。

14 せき

せきの下では強力なうずが発生しており、ぬけ出すのはむずかしいため、注意が必要です。

15 まっすぐで深さが浅い流れ

岸に向かって泳いでも流されてしまう。特に、コンクリートの岸で流れが直線的な場所ではおきやすいので注意が必要です。

16 ぬれた石やコンクリート

ぬれた石やコンクリートの上はすべりやすいので注意しましょう。

また、いつも水しぶきをかぶっているような岩も、コケが生えていてすべりやすいので注意しましょう。

17 川底のゴミ

にごった川は川底が見えないので、何があるかわからないので十分注意しましょう。

18 河口付近

潮のみちひきにより、川の中央に取り残されてしまうこともあります。また、潮の流れが強く、沖に流されてしまうキケンが高いので注意しましょう。



7月1日～7日は「河川水難事故防止週間」です。
川を利用するときは、急な増水に注意して下さい。



岩岳川 豊前市大字求菩提

福岡県 県土整備部河川管理課 管理係

TEL 092-643-3666

<http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/>

川の安全利用ガイドブック

(ホームページにデータを掲載しています。)

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kawanoanzenriyou.html>



雨量、水位の情報提供

福岡県土木防災情報ホームページ
(県内の河川に関する「雨量」「水位」「ダム」情報を提供しています。)

<http://www.mobile-doboku.pref.fukuoka.lg.jp/>



天気予報等の情報

防災情報・まもるくん(災害時の情報等をメールで配信しています。)

mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

に空メールを送信し、その返信メールの内容に従って登録してください。

